

125th Anniversary for Future

募金要項

- 募金名称：実践女子学園さくら募金
- 寄付金額：1口1万円（1口未満のご寄付も有難く申し受けます）
- 寄付金の使途：「創立125周年記念」以外にも、「学生・生徒への奨学金」「教育支援」「課外活動支援」「下田歌子先生顕彰事業」をお選び頂けます。

申込方法

①インターネットからの申込

クレジットカード・インターネットバンキング、ATM決済（ペイジー）によるご寄付ができます。スマートフォン・タブレットからのお申込みも可能です。（入力目安2分程度）

※クレジットカード決済の場合、「毎月」や「年1回」等の継続寄付も可能です。



インターネットからの申込

②振込用紙での申込

同封の「払込取扱票」に必要事項をご記入の上、郵便局またはゆうちょ銀行でお手続きください。

お礼について

1口以上もしくは継続寄付を頂きました皆様には、金額に応じてお礼の品をお送りします。

税制上の優遇措置について

実践女子学園へのご寄付には、税制優遇措置が適用されます。

- 個人の場合：「税額控除」または「所得控除」
- 法人の場合：「受配者指定寄付金」、「特定公益増進法人に対する寄付金」



内側には「JISSEN」と「Afternoon Tea」のロゴが！

ご寄付をくださった方に感謝の気持ちを込めて、本学にゆかりのある品を贈呈しています。「創立125周年記念募金」として**2万円以上ご寄付くださった方は**、人気ライフスタイルブランド **Afternoon Tea LIVING** 様と協働で制作した「ペンケース」が選ばいただけます。

返礼品の中から「ペンケース」をご希望の場合は、お申し込み時に4桁の商品番号(01-25)をご記入(ご選択)ください。**数量限定(先着順)**になりますので、ぜひこの機会に「創立125周年記念募金」でのご寄付をご検討ください。

Afternoon Tea
LIVING

125周年記念募金 限定返礼品のご案内

詳しくはWEBサイトをご覧ください ▶



商品番号 **01-25**

Afternoon Tea LIVING様と
協働制作！レザーペンケース

**数量
限定
先着順！**



お問い合わせ先

実践女子学園 経営企画部

〒191-8510 東京都日野市大坂上4-1-1

TEL：042-585-8937（直通）

FAX：042-585-8808

ご質問などいつでもご連絡ください MAIL：bokin@jissen.ac.jp

詳細は、本学HPをご覧ください。

実践女子学園 ご寄付のお願い

https://www.jissen.ac.jp/wish_of_support/index.html



実践女子 寄付



実践女子学園 ご寄付のお願い

実践女子学園

創立125周年記念募金

Jissen Joshi Gakuen Sakura Donation

創立125周年記念募金 ご支援のお願い

日頃から、学校法人実践女子学園にご支援ご高配賜り、厚く御礼申し上げます。また、学園への寄付事業に対してもご理解賜り、誠にありがとうございます。

本学園は2024年度に創立125周年を迎えました。1899(明治32)年の創立以来、創立者下田歌子による女子教育の理念のもと、長きにわたり女性の人材育成と社会的立場の向上に邁進してまいりました。

125年という歴史を誇りとしつつ、私たちは、記念すべきこの年が、未来に向けた本学園の更なる「成長の飛躍台」の年となるよう、様々な改革、イベントの実施をいたします。

大学では新学部となる国際学部を設置、人間社会学部は2学科から3学科に再編成いたしました。また、社会の変化に適應した新カリキュラムを導入するとともに、海外留学やインターンシップなどを組み合わせた学びを実現しやすくなるために1年を4学期に分けるクォーター制を導入いたしました。中学校高等学校では、学力向上プロジェクトや2022年に認定されたユネスコスクールとしての活動が本格化しており、本学園にとって、2024年度はまさに大きな節目の年となります。

また、この創立125周年から未来に向けて、更なる発展を目指す本学園のチャレンジを皆さまと共有するために、4つの周年記念イベントを開催します。イベントの開催にあたっては、本学園を既にご存知の方には、更に本学園の価値を知っていただきたい。本学園についてあまりご存知ない方には、知っていただき、興味を持っていただきたい。皆さまにこのような本学園の想いをお伝えできるイベントにしたいと考えています。

今回、ご支援をお願いしております「創立125周年記念募金」は、先に述べました今年度から開始している改革をはじめ、今後行われる学生・生徒の成長に寄与する様々な改革事業に活用させていただきます。また、4つの周年記念イベントの開催を契機とし、これから本学園の学生・生徒が未来に羽ばたくための資金とすることで、学園の発展にも寄与できる資金にさせていただきます。お約束します。

卒業生、ご父母、企業等、関係者の皆さまからのご支援を賜りたく、どうぞ、よろしくご支援申し上げます。

実践女子学園 理事長 木島 葉子

夢だった関東大会に出場！ 感謝の気持ちを忘れず、 部活も学業も精一杯がんばります！

高校ソフトテニス部 3年生 Nさん、1年生 Kさん

－ 奨学金を受けての率直な感想を教えてください。

Nさん：率直にとても嬉しいです。関東大会に出場という大きな目標に向けて、常に努力を重ねてきました。仲間と切磋琢磨したり、力を抜かずやり切った成果がこのような形で誰かに認めてもらえたことが素直にとっても嬉しかったです。

Kさん：奨学金受賞ということを知って、驚きと同時に純粋に嬉しかったです。今までコツコツと踏ん張ってきた結果が、関東大会出場へと繋がりました。

－ ソフトテニスを通して成長したことは何ですか？

Nさん：テニスの技術力を向上させるために努力し続けた粘り強さはもちろんなのですが、私が特に部活において成長したことは、物事を注意深く観察する力です。部員たちの表情や感情をいち早くくみ取って相手の考えていることを察知し、先回りして行動することができるようになりました。また、他校との練習試合などがあり、人とのつながりを多く持っていたので、コミュニケーション能力も磨くことができました。

Kさん：私は中学生の頃から関東大会出場を目標に頑張ってきました。時には気持ちが折れることもありましたが、仲間のみならず協力して最後までやり通す力を養うことが出来ました。試合中のプレーでは諦めない気持ちや最後までやりきる力を学ぶことができ、ソフトテニス部としての活動を通して、仲間を思いやる気持ちやチームのみならず協力する大切さを学ぶことができました。

－ 最後にご寄付をいただいた皆様へメッセージをお願いします。

Nさん：このたびは奨学金を授与していただき、ありがとうございます。私は学業も部活動も一切手を抜かないという気持ちで取り組んでいました。もうすぐ卒業しますが、どんな立場になったとしても常に周りへの感謝を忘れずに謙虚な気持ちを持って取り組んでいきたいと思っています。本当にありがとうございました。

Kさん：このたびは奨学金をいただき、ありがとうございます。この賞に恥じないように学業も部活動も精一杯頑張っていきたいと思っています。本当にありがとうございます。



これからも、皆さまからのご支援を学生・生徒の成長に寄与してまいります。

誰よりも気を抜かずに努力した4年間。 奨学生として自信を持って社会で活躍していきたい！

生活科学部 現代生活学科 4年 Sさん

－ 奨学金授与された率直な感想を教えてください。

まさか自分が選ばれると思っていなかったで、とても驚きましたが、家族や周りの人たちに褒められることが増えて頑張ってきたなと感じています。また、4年間頑張ってきた、その成果が出たような気がして、とてもうれしく思っています。

－ どのような学生生活を送ってきたことが奨学金授与につながったと考えますか。

入学当初はちょうど新型コロナウイルスの影響を受けて、ほとんどの授業がオンライン授業だったのですが、誰よりも気を抜かずに頑張ってきたことが成果につながったのかなと思います。また、グループワークでは積極的に発言したり、課題の締切日を守ったりと努力し続けてきたことが成果につながったと考えております。

－ 社会人になる上での抱負について教えてください。

来年から社会人となりますが、学生生活で身につけた計画性や忍耐力を活かして社会に出て、実践女子大学の奨学金を授与された卒業生として自信を持って活躍していきたいと思っています。

－ 最後に寄付者へのメッセージをお願いします。

まずは、私のような学業を頑張ってきた学生のために寄付をしてくださっている皆さまに感謝を申し上げます。寄付をしてくださった方や、先生方に恩返しができるように、今後も精一杯勉学に励み、社会人でも活躍できるよう頑張っていきたいと思っています。ありがとうございました。



※学生・生徒の学年表記は2023年度のもので

皆さまからのご寄付により
実現した事業の一部をご紹介します

創立125周年記念特別事業(周年記念イベント)のご案内

詳細は「学園創立125周年記念サイト」をご覧ください



01 グローバルイベント

JISSEN Global Way

～実践社会で育てるこれからのグローバル化～

2024年6月2日(日)
12:30～16:30
渋谷キャンパス

グローバル人材の育成に向けた実践女子学園の取り組みや、世界を舞台に活躍するために今後何が求められるのかを見つめるシンポジウムを開催します。フリージャーナリストの池上彰氏が基調講演・パネルトークに登壇予定です。



ジャーナリスト
池上 彰氏

02 探究学習サポートイベント

「探究学習」を入試に生かそう！

探究パスポート2024

2024年8月9日(金)・10日(土)
～ 2days プログラム ～
渋谷キャンパス

高校生を対象に、探究学習の教材開発を行う株式会社モノカイの協力のもと、実践女子大学で探究学習を入試で活用するためのワークショップを行います。本イベントは、実践女子学園高等学校以外の高校に通学する生徒の方も参加いただけます。



03 地域連携型イベント

JISSEN マルシェ

2024年9月8日(日)
日野キャンパス



日野キャンパスで地域連携型のイベントを開催します。企業と連携したブース出展や子供たちが参加できるコンテンツ、スポーツイベントなどを実施予定。また、物販コーナーや飲食ブースなど設ける予定です。

04 卒業生対象イベント

特別ホームカミングデー

2024年11月30日(土)
11:30～15:00
渋谷キャンパス

2024年度のホームカミングデーは、創立125周年を記念して、例年以上に充実した内容で開催します。創立者下田歌子テーマにした講演、下田歌子ゆかりの深い新潟県に関連するプログラムなどを用意しています。ビュッフェスタイルでの食事のほか、プレゼント抽選会も開催予定です。



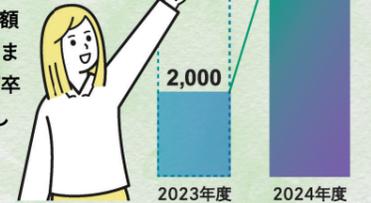
ご報告

2023年度の募金状況について － 2024年3月31日迄の実績－

2023年度は「創立125周年記念募金」にご賛同いただき、誠にありがとうございました！

本募金は設置する2年間(2023年4月～2025年3月)での目標金額を5,000万円としてスタートしましたが、皆さまのご支援により、例年では1,300万円ほどの募金に既に2,000万円を超えています。(目標達成率:42.1%)
本当にありがとうございます。

引き続き目標金額達成に向けて皆さまからのご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。



2023年度 2,000
2024年度 5,000